

結 果 の 要 約

- 1 平成17年10月1日現在の佐賀県の人口は866,369人で、前回調査の12年に比べ10,285人、1.2%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、佐賀市が206,967人(県人口の23.9%)で最も多く、次いで唐津市が128,564人(同14.8%)、鳥栖市が64,723人(同7.5%)となっており、最も少ないのは脊振村の1,907人(同0.2%)となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が408,230人、女性が458,139人で、女性が49,909人多く、人口性比(女性100人に対する男性の数)は、平成12年の89.6から89.1と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15歳未満人口は131,969人(県人口の15.2%)、15~64歳人口は537,864人(同62.1%)、65歳以上人口は196,108人(同22.6%)となっている。これを平成12年と比べると、それぞれ、1.2ポイント低下、1.0ポイント低下、2.2ポイント上昇している。
- 5 15歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が63.9%、女性が55.4%、未婚率は男性が28.6%、女性が21.9%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は3,321人で、平成12年に比べ735人、28.4%増加している。
- 7 佐賀県の一般世帯数は286,239世帯で、平成12年に比べ8,633世帯、3.1%増加している。また、一般世帯のうち2人世帯は71,471世帯(一般世帯の25.0%)と最も多くなっている。
一般世帯の1世帯当たり人員は平成12年の3.08人から2.94人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は157,920世帯(一般世帯の55.2%)で、このうち夫婦のみの世帯は50,457世帯(同17.6%)、夫婦と子供から成る世帯は80,569世帯(同28.1%)となっている。また、単独世帯は65,151世帯(同22.8%)となっている。
- 9 65歳以上親族のいる一般世帯は127,386世帯(一般世帯の44.5%)で、このうち「一人暮らし高齢者」(65歳以上の単独世帯)は22,705世帯(65歳以上親族のいる一般世帯の17.8%)、高齢夫婦世帯^(注)は25,982世帯(同20.4%)となっている。
(注) 夫が65歳以上、妻が60歳以上の夫婦1組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は70.1%で、平成12年に比べ1.0ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の1世帯当たり延べ面積は、平成12年の115.7㎡から114.9㎡と狭くなっている。

図1 佐賀県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

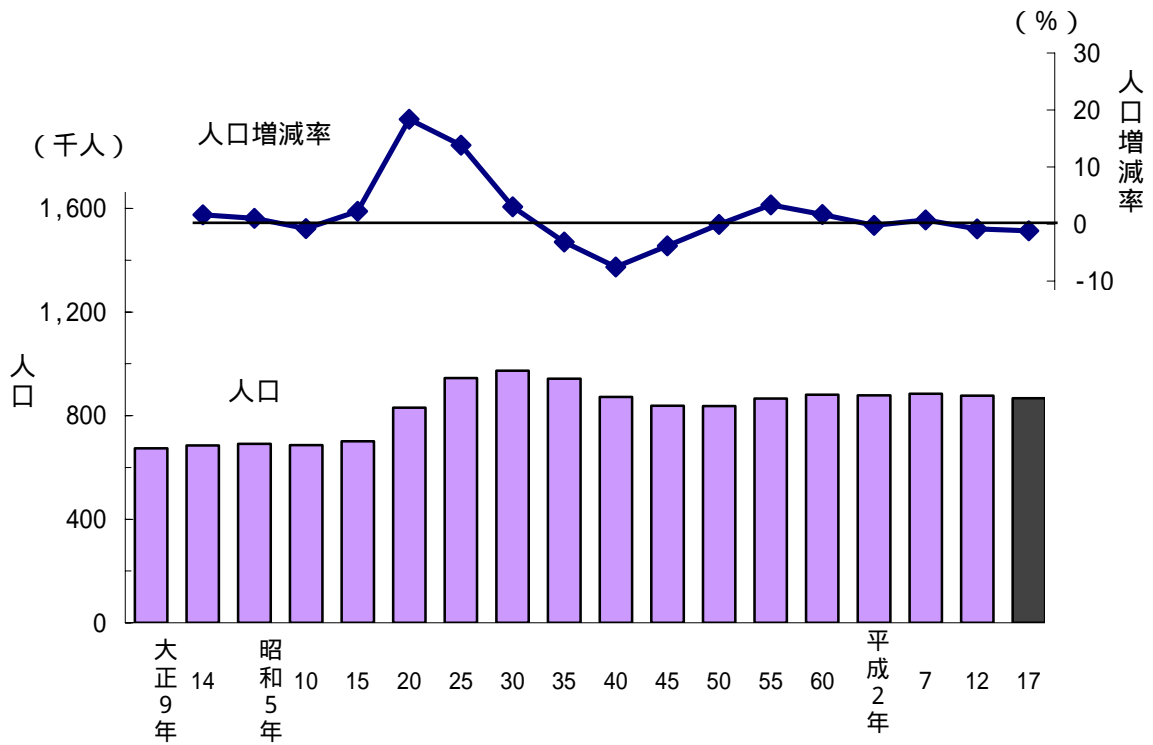


図2 佐賀県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

